

前橋東警察署協議会議事録
(令和5年度第2回定例会議)

開催日時		令和5年10月5日(木) 午後3時から午後4時までの間	
開催場所		前橋市上大島町930番地1 永明公民館 第2会議室	
出席	委員 (定数15人)	神山会長 渡邊委員 大山委員 横田委員 大河原委員 纈纈委員 増田委員 岡本委員 矢野委員 井上委員 五十嵐委員 吉田委員 高橋委員 小屋委員	計14人
	警察	高橋署長 中川刑事生活安全官 深澤警務課長 山田生活安全課長 八木地域課長 小山交通課長 警務係長	計7人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 警察署協議会の成否に関する説明(説明者 警務課長)</p> <p>2 会長挨拶 第1回定例会議以降、管内で強盗致傷事件、死体遺棄事件が発生したが、どちらの事件も被疑者を検挙しており警察官の活躍に感謝する。委員の方々への報告をもって挨拶とさせていただきます。</p> <p>3 署長挨拶 会長から話があった通り、皆様の理解と協力により被疑者を早期に検挙することができた。今後も引き続き署員一丸となり被疑者の検挙に邁進していく。 警察の活動は管内住民の理解と協力の下、安全安心を実現していくものであり、地域の代表である委員皆様の協力無くしては十分な成果を上げることはできない。 本会議では忌憚のない意見をいただき、警察行政に反映させていただく。</p> <p>4 管内概況説明(説明者 署長)</p> <p>(1) 6月23日発生 of 強盗致傷事件及び8月22日発生 of 女性留学生死体遺棄事件について</p> <p>(2) 刑法犯認知・検挙状況</p> <p>(3) 重要犯罪認知・検挙状況</p> <p>(4) 重要窃盗犯認知・検挙状況</p> <p>(5) 窃盗犯認知・検挙状況</p> <p>(6) 主な罪種別認知状況</p> <p>(7) 暴力団犯罪の状況</p> <p>(8) 少年犯罪の状況</p> <p>(9) 110番通報・警察安全相談受理状況</p> <p>(10) 交通事故発生状況</p> <p>(11) 特殊詐欺認知等状況</p> <p>5 意見要望等(○～委員、●～署長等)</p> <p>○ 前橋南インターチェンジ付近の商業施設周辺の防犯対策について教示を願う。(質問)</p>			

- 前橋南インターチェンジ付近に集中した商業施設周辺については、週末を中心に県内外から多くの来訪者が訪れる。それに伴う周辺道路の混雑や事件、事故、各種トラブル等の発生を把握している。今後も大型店舗の開業が予定されており、更なる混雑や事案の発生が予想されている。

同所は、鶴光路駐在所の受け持ち区域であり、現在は、警察官を増員して対応している。将来的には駐在所の統廃合による交番化についても検討してまいりたい。(回答)

- 毎月県民防犯の日に商業施設の駐輪場で無施錠自転車のチェックをしているが、高校生の使用する自転車に無施錠が多く見受けられる。ヘルメット着用の指導とともに自転車の施錠についても指導を願う。(要望)

- 当署管内だけでなく県内で自転車盗難被害が大幅に増加している。犯罪増加の理由としては新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、各種活動が再開されたことも一因と考えられる。

管内の自転車盗難発生状況は、駅の駐輪場や大型商業施設での発生が6割を占め、その内7割超が無施錠状態であることを確認している。

過去の発生状況の分析からも、盗難の対象となる自転車は無施錠のものが圧倒的に多いことから、対象自転車を発見した場合は防犯診断カード等により注意喚起を実施している。

特に、学生が使用する自転車の無施錠が散見されることから、各種会合等において学校関係者への防犯意識の醸成を図り、学生への指導を徹底するとともに、警察としても自転車利用者に広く啓発活動を実施していく。(回答)

- 自転車の交通ルールが浸透されていない状況と感じる。自転車の交通ルールについて教示を願う。(要望)

- 本年4月に改正道路交通法が施行され、自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となったほか、現在、警察庁では自転車の違反者に対する反則通告制度の導入も検討されており、自転車に関する法整備が急速に進んでいる。

自転車は「車両」という認識を持ち、利用者がルールを守って安全・安心な交通環境が保たれるよう安全教育及び交通指導取締りの強化を図っていく。(回答)

- 朝日町交番が来春移転することを聞いた。交番の担当区域には変更があるのか。(質問)

- 交番の担当区域に変更はない。新築移転のみとなる。(回答)

- 窃盗犯の認知件数が増える反面、検挙件数が下がっているのは何故か。(質問)

- 空き家に対する空き巣、太陽光発電施設からの銅線盗、室外機盗などの事案が連続発生し、窃盗の認知件数が増加している。また、同様の施設は管内に多数点在しており、完全に把握できていない状況である。そのため発生件数に検挙件数が追いついていない状況にある。(回答)

- 同様の事案は、県内だけでなく県外においても発生が増加している。本部捜査員の応援を求め捜査を継続している。

管内の室外機を対象とした盗難被害は空き家、公民館、消防署の分団など日中人気のない場所や夜間に増加していることから、不審な人物や車など見かけた場合は躊躇することなく110番通報をする等の協力を願う。(回答)

- 万引き被疑者の年代別傾向はあるか(質問)

- 万引き被疑者の検挙件数は増加傾向にある。年代別に見ると少年より成人の方が多いが、少年による万引き事件も増加傾向にある。(回答)

- 110番通報は緊急というイメージがあるが、通報してよい事案の程度を教示願う。(質問)

- 遠慮する必要はないが、常識の範囲で判断していただき、必要がある場合は躊躇することなく110番通報をお願いする。(回答)

6 諮問

「中学生、高校生の自転車利用時のマナーアップ方策」について

7 備考

次回の定例会議日程については、事務局で12月中旬頃とした。なお、後日調整により、12月12日（日）開催として、併せて本部見学を実施することで了解を得た。